



“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

取 付 説 明 書

NM35 STAGEA

BLITZ

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

御願い！！

- この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- 本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

装着車輛可能車輛と製品の仕様

- 車 名：NISSAN STAGEA
- 型 式：NM35
- エンジン：VQ25DET
- 年 式：2001年10月～2004年7月
- 製品名称：BLITZ LM INTER COOLER
- 製品番号：12380

製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

- 連絡先：(株)ブリッツ
- TEL：0566-79-2200 (代)
- 住 所：愛知県安城市高棚町大道 40-1
- FAX：0566-79-2070






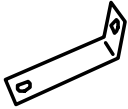










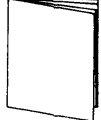
はじめに確認して下さい！

- この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社までご連絡下さい。
- 本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で空気漏れや故障の原因になる場合がありますので十分に注意して下さい。

重要事項の確認

- 本製品はノーマル車輛を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングKIT、フローオフバルブ、オイルクーラー等）を装着されていたり、事故歴のある車輛の場合は本KITの装着ができない場合があります。
- 本製品を装着するにはバンパー等の加工作業が必要です。また、加工の際には必ず保護メガネ・軍手等の保護具を使用して安全に作業をおこなってください。
- 本製品の装着には、専門知識と加工技術、及び特殊工具が必要です。
- 本製品を装着すると、車輛によりブースト圧の調整及び燃料セッティングが必要になる場合があります。
- 作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業はメーカーの発行する整備手順要領書を基本におこなってください。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
- 一般公道での走行は、道路運送車輛法を守って走行して下さい。

■パーツリスト■

インタークーラーASSY		パイプNO1		パイプNO2		パイプNO3	
	1		1		1		1
I/C UPRステー		I/C LWRステー		カラー φ20-φ8		シリコンホースφ70	
	1		2		1		3
異径ホースφ60-φ70		異径ホースφ65-φ70		クランプφ70用		クランプφ65用	
	1		1		8		1
クランプφ60用		ボルトM8×12		ボルトM8×25			
	1		3		1		
ペイント用紙		取説					
	1		1				

□組み付け作業手順□

■作業の方へお願い！

- ・作業が終了しましたら、本取扱説明書は、必ずお客様に返却して下さい。

■作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検して下さい。

- ・純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、純正品の新品に交換して下さい。
- ・再使用する純正のガスケット類も、十分に点検して、不具合のある場合は純正品の新品に交換して下さい。

警告 作業中の怪我・火傷

- ・装着作業は専門の整備工場などに依頼して下さい。

★本文中の純正品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

■ノーマルパーツの取り外し■

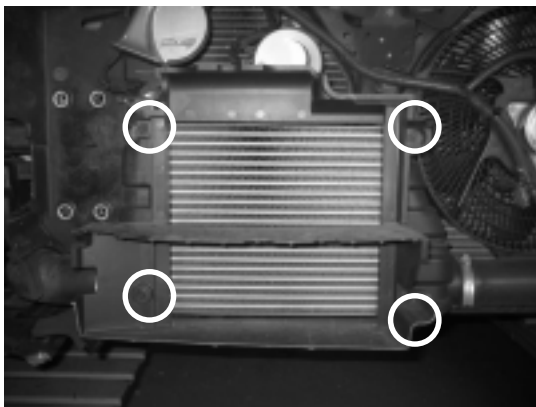
1、フロントバンパー、アンダーカバーの取り外し



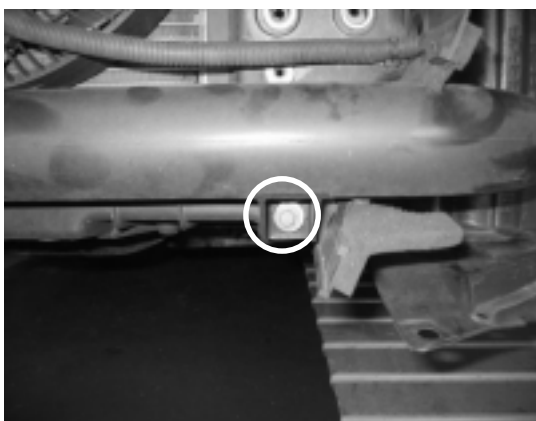
- ①バッテリーのマイナス端子を取り外して下さい。
- ②車両をリフトアップ（ジャッキアップ）しアンダーカバーを取り外して下さい。
- ③バンパー上部のクリップを取り外して下さい。
- ④バンパー下部のクリップを取り外して下さい。
- ⑤マッドガード前部をめくりフロントフェンダー内クリップを取り外して下さい。
- ⑥バンパー取り外し後、バンパービームを取り外してください。
- ⑦バンパービーム取り外し後、図中○部を残し取り外したボルトを取付けてください。

注意 ボルト、クリップ類は再使用します。紛失しないように注意してください。

2、純正インタークーラー・パイピングの取り外し
下図を参考に純正インタークーラー、パイピングを取り外して下さい。



- ①インタークーラーの取り外し
エアガイドクリップ（図中○部）を取り外し
インタークーラーコアを外して下さい。



- ②純正パイプの取り外し（助手席側）
図中○部のボルトを外して、パイピングと
ゴムホースを取り外して下さい。



- ③純正パイプの取り外し（運転席側）
ウォッシャータンク横、図中○部のボルトを
取り外して下さい。
エンジンルーム内ゴムホースとのクランプを
取り外し、車両下部よりパイプを回転させな
がら、抜いてください。（マッドフラップが
邪魔な場合は取り外して下さい。）



- ④ゴムホースの取り外し
図のゴムホースを取り外して下さい。

■キットパーツ取り付け■

KIT の取り付けにあたって

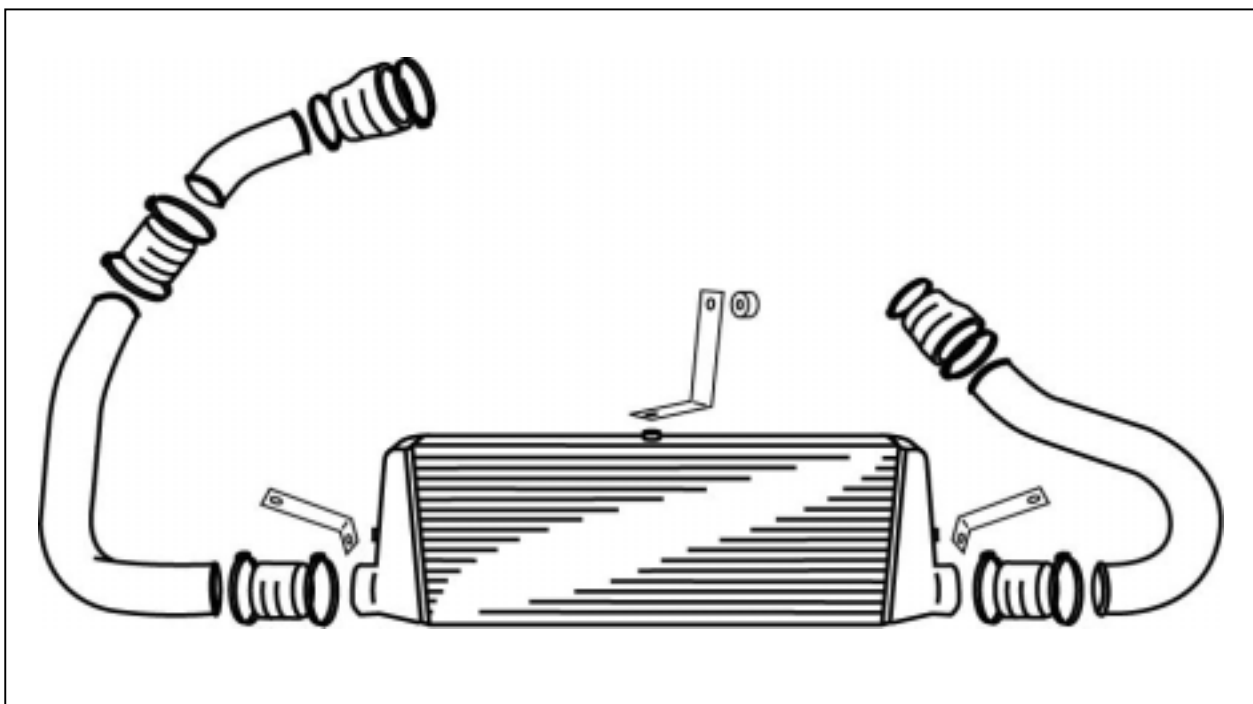
- ・本製品を装着するにはバンパー等の加工作業が必要となる場合があります。加工の際には必ず保護メガネ・軍手等の保護具を使用して安全に作業をおこなってください。

付属のパイプとコアを各サイズのクランプ及びシリコンホースを使用して、下図のよう配管して下さい。

※パイプには No.と方向（ターボチャージャー→スロットル）が記されたステッカーが貼ってあります。

※各パイプがボディ等に干渉しないよう調整してください。

※ホコリや異物が入らないように気をつけてください。



1、パイピングの取り付け

- ①NO1、NO2パイプを取付けるにあたって純正のパイプガードが干渉する場合は取り外し、もしくは切除の加工をして下さい。
- ②NO2パイプは純正パイプ取り外しの要領で、車両下部から回転させながら入れてください。（ウォッシャータンク等とのクリアランスに注意して下さい）。

2、インタークーラーの取り付け

- ①コアは車両に対して前傾での取り付けとなります。
ラジエーターファンとのクリアランスに注意して下さい。
- ②アッパーステー取り付け
ボンネットフードロックのボルトを外して下さい。
KIT 付属のカラーとボルト（M8×25）を車両側に（M8×12）をコア側に使用して仮止めして下さい。（ステー長いほうが車両側）
- ③ロアステーの取り付け
純正ボルトと付属のボルト（M8×12）を使用して仮止めして下さい。
車両側の取り付けはバンパービームの取り付け位置を使用します。

3、バンパーの取り付け

- 取り外した晩バンパーを取付けてください。
バンパーの形状によっては加工が必要となる場合があります。
加工の際には必ず保護メガネ・軍手等の保護具を使用して安全に作業をおこなってください。

■エンジンの始動にあたって■

- ・必ず換気の良い場所で行って下さい。
- ・コーナリングランプが点灯するか確認して下さい。
- ・各部品はしっかりと固定されているか、エアー漏れはないか確認して下さい。
- ・インタークーラーの配管を間違えていないか確認して下さい。また、配管が確実に接続されているか、確認して下さい。
- ・配線・配管の取り回しは、周囲の部品との干渉に注意して下さい。可動部と接触したり、長時間の走行で配線・配管に傷が付いたり、配線ショートを起こしたりすると、最悪の場合はエンジンが破損する恐れがあります。

以上でKITの取り付けは終了です。

- テスト走行を行い、各部に不具合がないかどうか、確認して下さい。もし、不具合があるようでしたら、もう一度本取扱説明書をよく読み、各部のチェックを行って下さい。

BLATZ